

○野外焼却の対応について

放射性物質線量率が高いため、野外焼却(畦畔焼き・どんど焼き・野焼き)による放射性物質拡散等の問題が懸念されている。

畦畔焼きについては、県が既に自粛要請を出している状況であり、焼却による放射性物質の拡散防止の観点から、市民等に対し当面、野外焼却の自粛要請をすることとしたい。

◇畦畔焼き

- ・県農政部から自粛要請が出ている。
- ・那須北3市町において了承されているため、自粛をお願いする。
- ・周知… 関係者宛自粛通知(農務畜産課)

◇どんど焼き

- ・どんど焼きに持ち込まれるものは、家庭から持ち寄った正月の松飾り、しめ縄、書き初めなどであるが、組み上げるやぐらに竹や木、藁、杉の葉等が使われている。
- ・焼却による飛散は約50%であり、空気中で更に希釈されるため、吸入による健康被害は心配するレベルではないと言われている。
- ・しかし、焼却により、灰が濃縮されることから、農地等で焼却した場合は、食物への影響が懸念される。また、農地以外の場所での焼却であっても、焼却灰の処分方法等が問題となることから、自粛をお願いする。
- ・周知… 消防署への申請者に対し個別に自粛をお願いする(環境対策課)

◇野焼き

- ・従来から廃棄物処理法における例外規定を除いては、法に基づき指導を行っているが、放射性物質拡散防止の観点から、より指導を強化する。
- ・周知… 広報、ホームページ等

◇薪ストーブ等の使用について

- ・流通過程で薪等の数値管理がなされている
 - ・暖房としての用途があり自粛は困難なこと等により、自粛要請しない
- 〈参考〉 林野庁通知 当面の指標値

薪…40ベクレル/kg 木炭…280ベクレル/kg

※放射能対策アドバイザーの見解

- ・焼却した場合、約50%の放射性セシウムが煙と共に飛散し、残りはその場に残る。
- ・汚染レベルは高くないので心配ないと思えるが、市民に説明するには、焼却するものの汚染状況を数値として確認したうえで説明することが必要である。